

瑞浪市下水道事業経営戦略(案)

団 体 名 : 瑞浪市建設部上下水道課

事 業 名 : ①公共下水道事業、②農業集落排水事業

策 定 日 : 令和 8 年 3 月

計 画 期 間 : 令和 8 年度 ~ 令和 17 年度

1. 事業概要

(1) 事業の現況

① 施設

供用開始年度 (供用開始後年数)	①公共下水道事業 : 昭和40年 (60年経過) ②農業集落排水事業 : 平成17年 (20年経過)	法適(全部適用・一部適用) 非 適 の 区 分	法適(全部適用)
処理区域内人口密度	①公 共 22.8人/ha ②農集排 14.9人/ha	流域下水道等への 接 続 の 有 無	無
処 理 区 数	①公共 1 ②農集排 1 ※令和3年度に農集排の2地区を公共に統合している。		
処 理 場 数	①公共 1 ②農集排 1 ※令和3年度に農集排の2地区の処理施設を廃止している。		
広域化・共同化・最適化 実施状況*1	令和3年度に農集排の2地区を公共に統合している。		

*1 「広域化」とは、一部事務組合による事業実施等の他の自治体との事業統合、流域下水道への接続を指す。

「共同化」とは、複数の自治体で共同して使用する施設の建設(定住自立圏構想や連携中枢都市圏に基づくものを含む)、広域化・共同化を推進するための計画に基づき実施する施設の整備(総務副大臣通知)、事務の一部を共同して管理・執行する場合(料金徴収等の事務の一部を一部事務組合によって実施する場合等)を指す。

「最適化」とは、①他の事業との統廃合、②公共下水・集排、浄化槽等の各種処理施設の中から、地理的・社会的条件に応じて最適なものを選択すること(処理区の統廃合を含む。)、③施設の統廃合(処理区の統廃合を伴わない。)を指す。

② 使用料(税抜)

一般家庭用使用料体系の 概要・考え方	二部使用料制(基本料金+従量累進料金(5段階)) 公共及び農集排で料金は統一している。					
業務用使用料体系の 概要・考え方	使用量の単位	基本使用料 10㎡まで	従量料金(1㎡ごとにつき)			
	使用水量に応じて	1,800円	11~20㎡	21~30㎡	31~50㎡	51~100㎡
その他の使用料体系の 概要・考え方	公衆浴場用及び水道水以外の井戸水等を使用した場合は上記に抛らず、別途定めている。					
条 例 上 の 使 用 料 *2 (2 0 ㎡ あ た り) ※ 過 去 3 年 度 分 を 記 載	令和4年度	3,200 円	実 質 的 な 使 用 料 *3 (2 0 ㎡ あ た り) ※ 過 去 3 年 度 分 を 記 載	①公共	令和4年度	3,778円
	令和5年度	3,200 円			令和5年度	3,811円
	令和6年度	3,200 円			令和6年度	3,769円
				②農集排	令和4年度	3,647円
			令和5年度		3,673円	
			令和6年度		3,920円	

*2 条例上の使用料とは、一般家庭における20㎡あたりの使用料をいう。

*3 実質的な使用料とは、料金収入の合計を有収水量の合計で除した値に20㎡を乗じたもの(家庭用のみでなく業務用を含む)をいう。

③ 組織

職 員 数	職員数			
		①公共	②農集排	合計
	損益勘定所属職員	18人		18人
	管渠部門	2人		2人
	ポンプ場部門	1人		1人
	処理場部門	10人		10人
	その他(総務・管理)	5人		5人
資本勘定所属職員	1人		1人	
計	19人		19人	

事業運営組織	事業管理者：瑞浪市長	
	建設部 部長	
	上下水道課 課長	
	業務係	管理係
	工務係	浄化センター 所長
	業務係	管理係

(2) 民間活力の活用等

民間活用の状況	ア 民間委託 (包括的民間委託を含む)	マンホールポンプの点検・清掃(公共、農集)、農業集落排水処理施設の施設管理委託を年間契約している。
	イ 指定管理者制度	該当なし
	ウ PPP・PFI	該当なし
資産活用の状況	ア エネルギー利用 (下水熱・下水汚泥・発電等) *4	該当なし
	イ 土地・施設等利用 (未利用土地・施設の活用等) *5	該当なし

*4 「エネルギー利用」とは、下水汚泥・下水熱等、下水道事業の実施に伴い生じる資源(資産を含む)を用いた収入増につながる取組を指す。
 *5 「土地・施設等利用」とは、土地・建物等、下水道事業の実施に不可欠な資産を用いた、収入増につながる取組を指す(単純な売却は除く)。

(3) 経営比較分析表を活用した現状分析

※直近の経営比較分析表(「公営企業に係る「経営比較分析表」の策定及び公表について」(公営企業三課室長通知))による経営比較分析表を添付すること。

特に加筆すべき事項なし。

2. 将来の事業環境

2.1 公共下水道の事業環境

(1) 処理区域内人口の予測

行政区域内人口に対する公共下水道区域内人口の割合を推計して算定した市の事業計画より設定しました。

経営戦略における推計値

単位【人】

項目	R08	R09	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16	R17	R17/R08
処理区域内人口	26,148	25,819	25,489	25,160	24,830	24,605	24,380	24,155	23,930	23,705	90.7%
行政区域内人口	34,257	33,876	33,495	33,114	32,734	32,321	31,908	31,496	31,084	30,672	89.5%

(2) 有収水量の予測

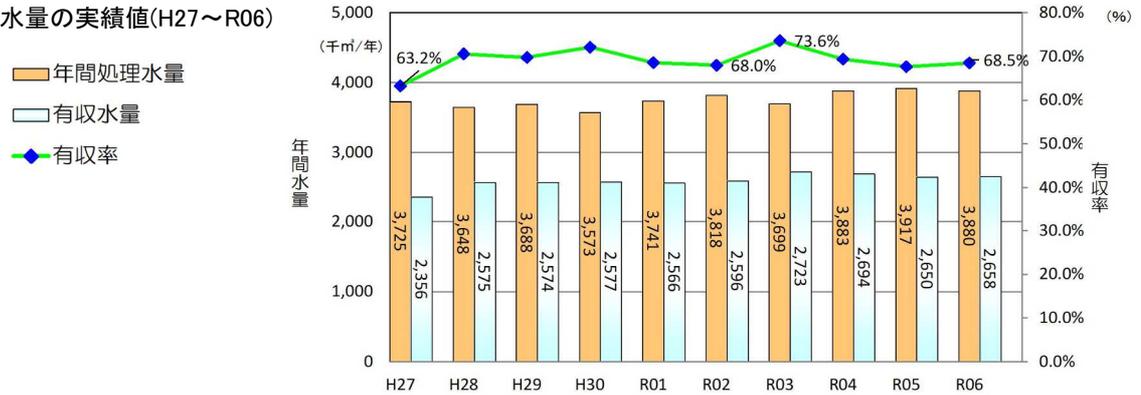
水洗化人口推計値に水洗化人口1人当りの有収水量(実績値より設定)を乗じて算出しました。

経営戦略における推計値

水洗化人口1人当りの有収水量 291 ℓ/日/人

項目	R08	R09	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16	R17	
水洗化率	92.5%	92.5%	92.5%	92.5%	92.5%	92.5%	92.5%	92.5%	92.5%	92.5%	
水洗化人口	24,186	23,882	23,577	23,273	22,967	22,759	22,551	22,343	22,135	21,927	(人)
年間有収水量	2,569	2,537	2,504	2,472	2,439	2,417	2,395	2,373	2,351	2,329	(千m ³)
年間処理水量	3,670	3,624	3,577	3,531	3,484	3,453	3,421	3,390	3,359	3,327	(千m ³)
有収率	70.0%	70.0%	70.0%	70.0%	70.0%	70.0%	70.0%	70.0%	70.0%	70.0%	目標値

■有収水量の実績値(H27～R06)



(3) 使用料収入の見通し

使用料収入は使用料単価に有収水量を乗じて算出しました。

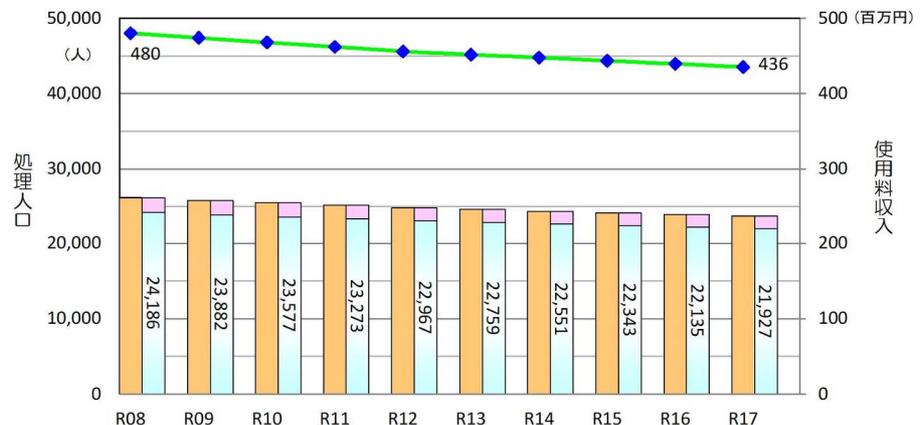
経営戦略における推計値

単位【項目に記載】

項目	R08	R09	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16	R17	
使用料単価 (円/m ³)	187.00	187.00	187.00	187.00	187.00	187.00	187.00	187.00	187.00	187.00	税別
使用料収入 (千円)	480,403	474,419	468,248	462,264	456,093	451,979	447,865	443,751	439,637	435,523	税別

処理人口(左) ■ 処理区域内人口

水洗化人口(右) □ 水洗化人口
□ 未水洗化人口
◆ 使用料収入



(4) 施設の見直し

1) 管路施設

- ・本市には旧規格の脆弱な管路がありましたが、改築を終えており、現在は、点検・調査の結果より改築が必要とされる管路が出現していない状況です。
- ・管路の耐用年数は50～120年期待できますが、寿命が短いマンホール鉄蓋とマンホールポンプの改築を継続していきます。

【管路施設ストックマネジメントの実績】

単位【千円】

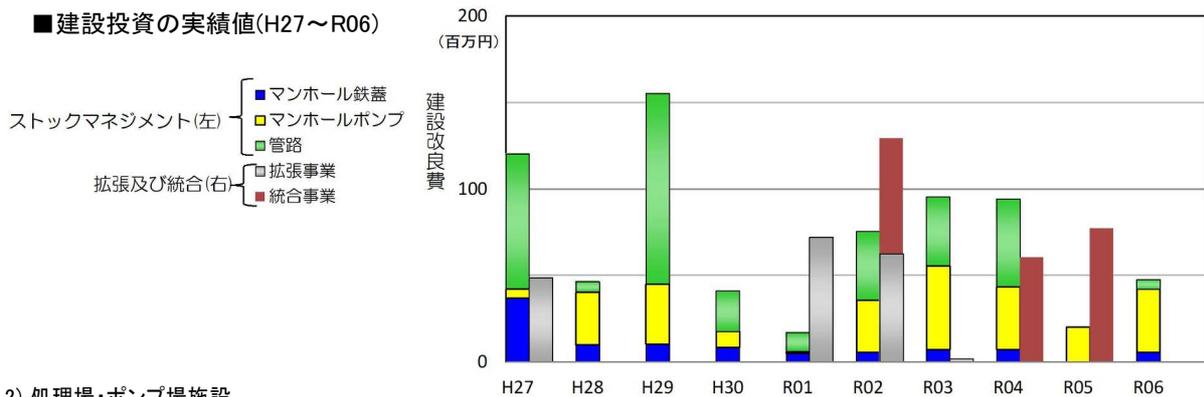
項目	H27	H28	H29	H30	R01	R02	R03	R04	R05	R06		
マンホール鉄蓋	修繕	-	9,822	-	8,450	5,000	5,500	6,985	7,205	-	-	継続
	更新	36,720	-	10,324	-	-	-	-	-	-	5,569	継続
マンホールポンプ	5,281	30,337	34,547	9,018	990	30,107	48,400	36,102	20,044	36,256	継続	
管路	78,282	6,048	110,387	23,403	10,932	39,535	40,146	50,930	-	5,429		
合計	120,283	46,207	155,258	40,871	16,922	75,142	95,531	94,237	20,044	47,254		

【管路施設の拡張及び統合実績】

単位【千円】

項目	H27	H28	H29	H30	R01	R02	R03	R04	R05	R06
釜戸地区拡張	792	-	-	-	-	-	-	-	-	-
稲津地区拡張	47,596	-	-	-	-	-	-	-	-	-
入ヶ洞地区拡張	-	-	-	-	71,672	62,235	1,540	-	-	-
日吉・月吉農集排統合	-	-	-	-	-	67,175	-	60,281	77,000	-
合計	48,388	-	-	-	71,672	129,410	1,540	60,281	77,000	-

■建設投資の実績値(H27～R06)

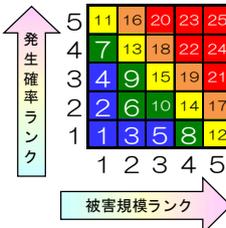


2) 処理場・ポンプ場施設

- ・浄化センターは水処理施設以外耐震化を完了しましたが、管理棟が経年50年で寿命を迎えました。令和8年度に改築計画を策定します。
- ・中継ポンプ場3箇所のうち2箇所耐震化が残っており、耐震化事業を実施していきます。
- ・本市では処理場・ポンプ場施設の改築時期は、標準耐用年数の2倍以上の長寿命化を目標としています。

発生確率 ランク	標準耐用年数超過率 (経過年数÷標準耐用年数)	
5	2.5 以上	
4	2.0 以上	2.5 未満
3	1.5 以上	2.0 未満
2	1.0 以上	1.5 未満
1	1.0 未満	

リスクマトリクス



被害規模 ランク	機能
5	管理棟躯体、中央監視
4	揚水機能、消毒機能、受変電、自家発電
3	沈殿機能、汚泥貯留機能
2	汚泥脱水機能
1	その他水処理・汚泥処理機能

- ・管理棟の他に寿命を迎えているのは、中央監視装置と自家発電設備で、令和8年度に合わせて改築計画を策定します。

処理場施設

R17時点

施設・設備名称	中分類	取得年度	経過年数	標準耐用年数	標準耐用年数超過率	リスク		スコア
						被害規模	発生確率	
管理棟	②躯体	S50	60	50	1.2	5	2	17
中央監視装置	中央監視	H24	23	10	2.3	5	4	24
自家発電設備	自家発電設備	S50	60	15	4.0	4	5	23

- ・本市では直営で浄化センターを管理し、施設の改築時期を判定しています。リスクスコアの高い施設は他にもありますが、継続使用が可能と判定しました。

施設・設備名称	中分類	取得年度	経過年数	標準耐用年数	R17時点		リスク		スコア
					標準耐用年数超過率	被害規模	発生確率		
流入管渠	①管渠	S50	60	50	1.2	1	2	2	
沈砂池	②躯体	S50	60	50	1.2	2	2	6	
主ポンプ	③汚水ポンプ設備	S50	60	15	4.0	4	5	23	
最初沈殿池	②躯体	S50	60	50	1.2	3	2	10	
生物反応槽	②躯体	S50	60	50	1.2	4	2	14	
送風機	④反応タンク設備	S50	60	15	4.0	4	5	23	
凝集剤添加設備	⑤調質設備	S50	60	15	4.0	4	5	23	
最終沈殿池	②躯体	S50	60	50	1.2	1	2	2	
塩素混和池	②躯体	S50	60	50	1.2	4	2	14	
放流渠	②躯体	S50	60	50	1.2	1	2	2	
汚泥濃縮タンク	②躯体	S50	60	50	1.2	2	2	6	
汚泥消化タンク	②躯体	S50	60	50	1.2	1	2	2	
汚泥受入施設	②躯体	H29	18	50	0.4	1	1	1	
汚泥混合タンク	②躯体	S50	60	50	1.2	2	2	6	
汚泥洗浄タンク	②躯体	S50	60	50	1.2	2	2	6	
汚泥脱水機	⑥汚泥脱水機	H13	34	15	2.3	2	4	13	
汚泥前処理施設	②躯体	S50	60	50	1.2	1	2	2	
第1汚水ポンプ室	②躯体	S50	60	50	1.2	4	2	14	
第3汚水ポンプ室	②躯体	S50	60	50	1.2	4	2	14	
管理棟	②躯体	S50	60	50	1.2	5	2	17	
中央監視装置	中央監視	H24	23	10	2.3	5	4	24	
脱水機棟	②躯体	S50	60	50	1.2	2	2	6	
滅菌棟	②躯体	S50	60	50	1.2	4	2	14	
脱臭機棟	②躯体	H24	23	50	0.5	2	1	3	
受変電設備	受変電設備	H18	29	15	1.9	4	3	19	
自家発電設備	自家発電設備	S50	60	15	4.0	4	5	23	
汚水調整槽	②躯体	S50	60	50	1.2	1	2	2	

- ・中継ポンプ場の設備は定期的な点検を委託しており、延命化を図っています。耐用年数超過率が4倍を超える益見ポンプ場はマンホールポンプに改築します。

ポンプ場

施設・設備名称	取得年度	経過年数	標準耐用年数	標準耐用年数超過率	リスク		スコア
					被害規模	発生確率	
益見汚水中継ポンプ場 粗目スクリーン	S48	62	15	4.1	3	5	20
益見汚水中継ポンプ場 細目スクリーン	S48	62	15	4.1	3	5	20
益見汚水中継ポンプ場 除砂設備	S48	62	15	4.1	3	5	20
益見汚水中継ポンプ場 ポンプ施設	S48	62	15	4.1	4	5	23
益見汚水中継ポンプ場 ポンプ室	S48	62	50	1.2	5	2	17
益見汚水中継ポンプ場 電気室	S48	62	50	1.2	5	2	17
小田汚水中継ポンプ場 粗目スクリーン	S62	48	15	3.2	3	5	20
小田汚水中継ポンプ場 除塵機	S62	48	15	3.2	3	5	20
小田汚水中継ポンプ場 ポンプ施設	S62	48	15	3.2	4	5	23
小田汚水中継ポンプ場 自家発電機	R5	12	15	0.8	4	1	8
小田汚水中継ポンプ場 電気室	R5	12	50	0.2	5	1	12
小田汚水中継ポンプ場 脱臭機	S62	48	15	3.2	2	5	16
土岐汚水中継ポンプ場 除塵機	H4	43	15	2.9	3	5	20
土岐汚水中継ポンプ場 細目スクリーン	H4	43	15	2.9	3	5	20
土岐汚水中継ポンプ場 除砂設備	H4	43	15	2.9	3	5	20
土岐汚水中継ポンプ場 ポンプ施設	H4	43	15	2.9	4	5	23
土岐汚水中継ポンプ場 自家発電機	R7	10	15	0.7	4	1	8
土岐汚水中継ポンプ場 電気室	R7	10	50	0.2	5	1	12
土岐汚水中継ポンプ場 脱臭機	H4	43	15	2.9	2	5	16

(5) 組織の見直し

組織の変更の予定はありません。

2.2 農業集落排水施設の事業環境

(1) 処理区域内人口の予測

処理区域内人口は行政区域内人口と同じ減少率で設定しました。

経営戦略における推計値											単位【人】
項目	R08	R09	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16	R17	R17/R08
処理区域内人口	116	115	114	113	111	110	108	107	106	104	89.7%
行政区域内人口	34,638	34,257	33,876	33,495	33,114	32,734	32,321	31,908	31,496	31,084	89.7%

(2) 有収水量の予測

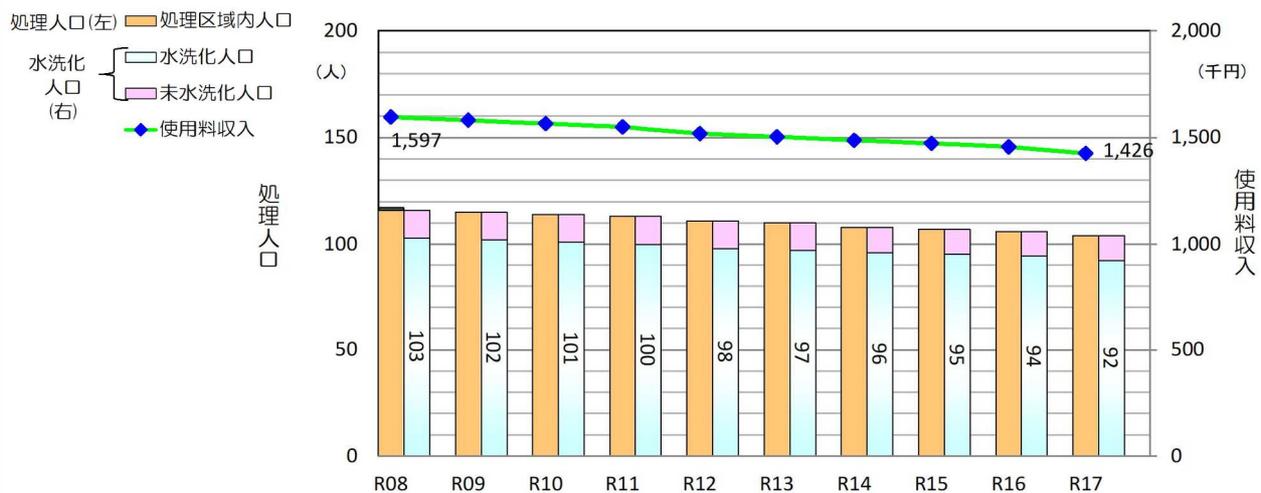
水洗化人口推計値に水洗化人口1人当りの有収水量(実績値より設定)を乗じて算定しました。

経営戦略における推計値											水洗化人口1人当りの有収水量	226 ℓ/日/人
項目	R08	R09	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16	R17		
水洗化率	89.0%	89.0%	89.0%	89.0%	89.0%	89.0%	89.0%	89.0%	89.0%	89.0%		
水洗化人口	103	102	101	100	98	97	96	95	94	92	(人)	
年間有収水量	8,496	8,414	8,331	8,249	8,084	8,002	7,919	7,837	7,754	7,589	(千m ³)	

(3) 使用料収入の見通し

使用料収入は使用料単価に有収水量を乗じて算定しました。

経営戦略における推計値											単位【項目に記載】
項目	R08	R09	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16	R17	
使用料単価(円/m ³)	188.00	188.00	188.00	188.00	188.00	188.00	188.00	188.00	188.00	188.00	税別
使用料収入(千円)	1,597	1,581	1,566	1,550	1,519	1,504	1,488	1,473	1,457	1,426	税別



(4) 施設の見通し

1) 管路施設

- ・ 現行規格の硬質塩化ビニル管が施工されており、標準耐用年数50年を迎えるのは30年後になります。
- ・ 計画期間中の改築の予定はありません。

2) 処理場・ポンプ場施設

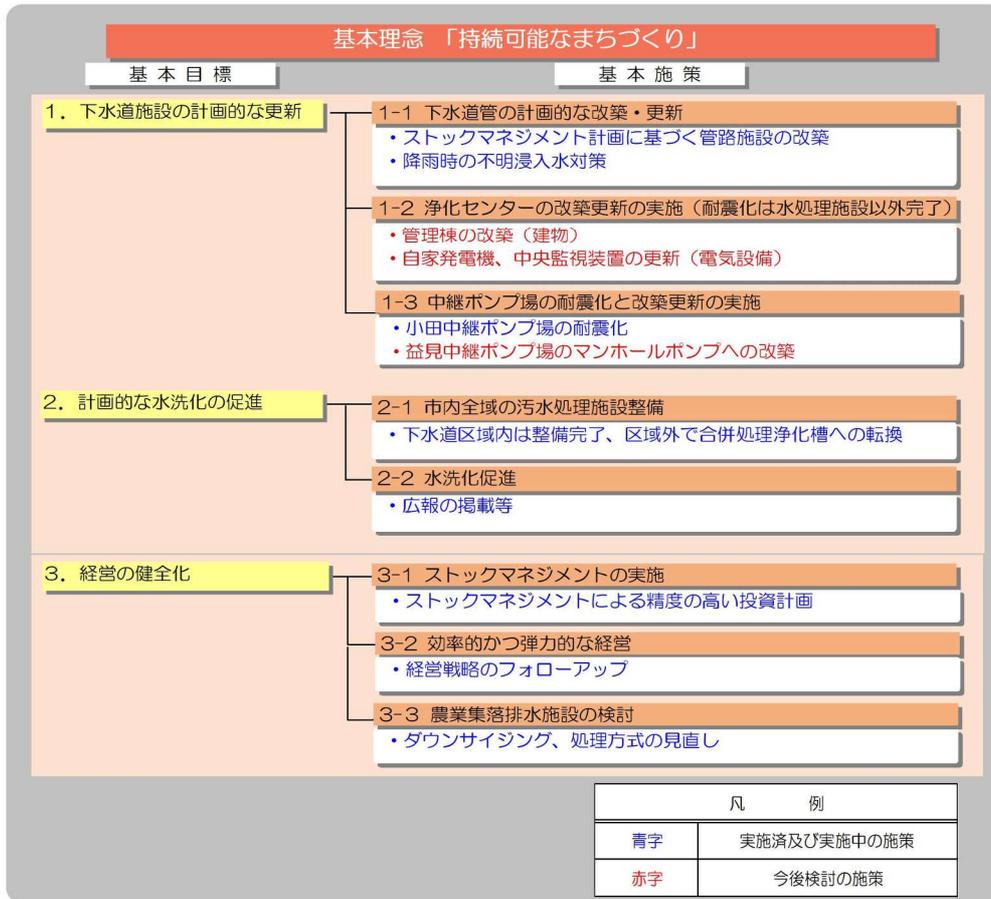
- ・ クリーンセンターは標準耐用年数20年を迎えましたが、目標耐用年数40年を迎えるのは20年後になります。
- ・ 計画期間中の改築の予定はありません。

(5) 組織の見通し

組織の変更の予定はありません。

3. 経営の基本方針

計画期間を令和6年度～令和15年度とする第7次瑞浪市総合計画では、都市基盤について「持続可能なまちづくり」を基本理念の一つに掲げています。その実現に向け、下水道事業では3つの基本目標に基づく施策を着実に推進していきます。老朽化対策と耐震化による災害に強い下水道施設の持続、市内全域で水洗化が進み、衛生的な生活を実感できるまちをめざします。



4. 投資・財政計画(収支計画)

4.1 公共下水道の投資・財政計画(収支計画)

(1) 投資・財政計画(収支計画)：別紙のとおり

(2) 投資・財政計画(収支計画)の策定に当たっての説明

① 収支計画のうち投資についての説明

目 標	1)有収率の向上 現69% ⇒ 70%	・ストックマネジメント計画に基づく管路施設の改築 ・降雨時の不明浸入水対策
	2)処理場・ポンプ場の耐震化100%	・小田中継ポンプ場の耐震化 ・益見中継ポンプ場のマンホールポンプへの改築
	3)マンホール蓋の安全確保	・ストックマネジメント計画に基づく管路施設の改築

各施策はストックマネジメント支援制度を活用して実施する(3.経営方針参照)。不明浸入水対策は収益勘定の委託費による。

令和8年度に浄化センターストックマネジメント計画を策定、管理棟の更新計画は長期を見据え立案する。

【ストックマネジメント計画の建設改良費】

単位【千円】

項 目	R08	R09	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16	R17
管路施設	48,000	48,000	48,000	48,000	48,000	48,000	48,000	48,000	48,000	48,000
処理場・ポンプ場施設	88,000	45,000	257,000	200,000	30,000	260,000	140,000	120,000	120,000	120,000

1) 管路施設ストックマネジメント

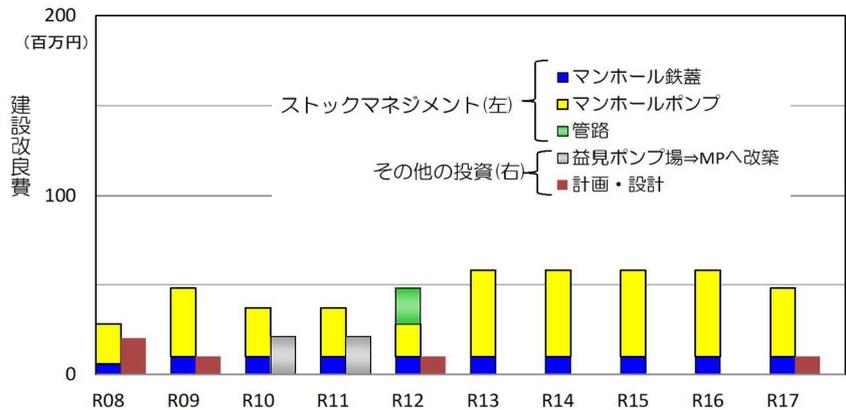
・マンホールポンプの設備の耐用年数が装置毎に異なっており、改築周期が短く投資を平準化するよう改築していきます。

【管路施設ストックマネジメント】

単位【千円】

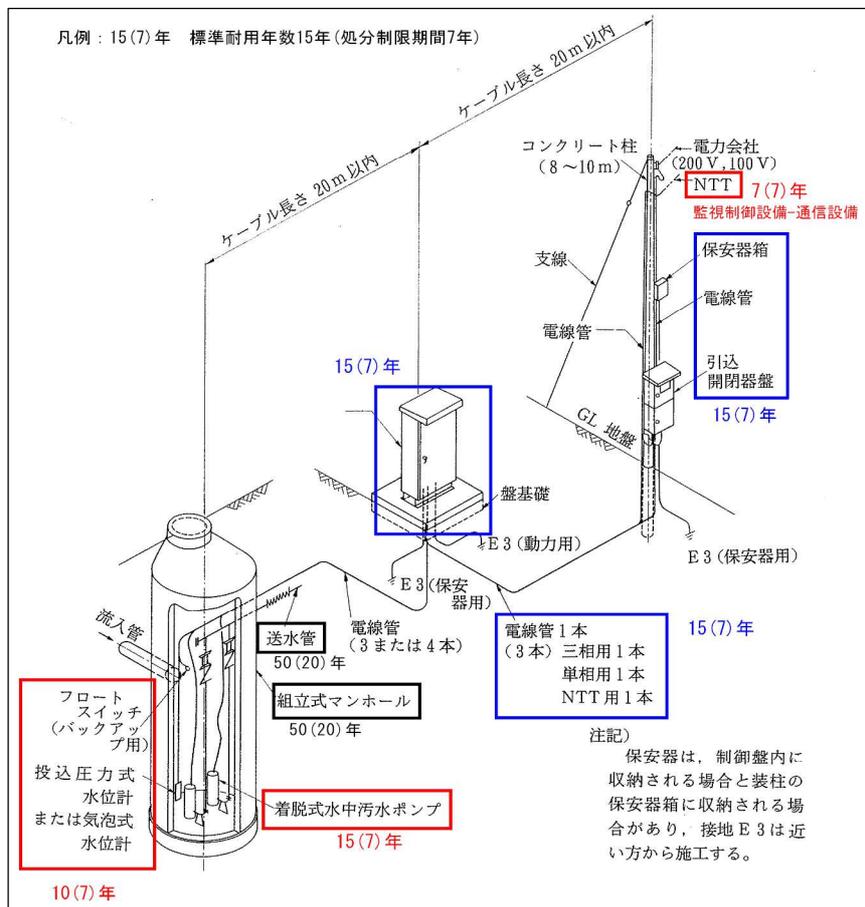
項目	R08	R09	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16	R17
計画・設計	20,000	10,000			10,000					10,000
マンホール蓋	6,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000
MP	ポンプ本体	2,000	4,000	3,000	3,000	1,000	19,000	19,000	19,000	19,000
	水位計	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000
	監視装置	4,000	4,000	4,000	4,000	4,000	4,000	4,000	4,000	4,000
	電気設備	9,000	23,000	13,000	13,000	6,000	18,000	18,000	18,000	18,000
管路					20,000					
益見ポンプ場⇒MPへ改築			21,000	21,000						
合計	48,000	48,000	48,000	48,000	48,000	48,000	48,000	48,000	48,000	48,000

■建設投資の計画値(R08~17)



■マンホールポンプの装置

装置名称	標準耐用年数
ポンプ本体	15年
水位計	10年
監視装置	7年
電気設備	15年



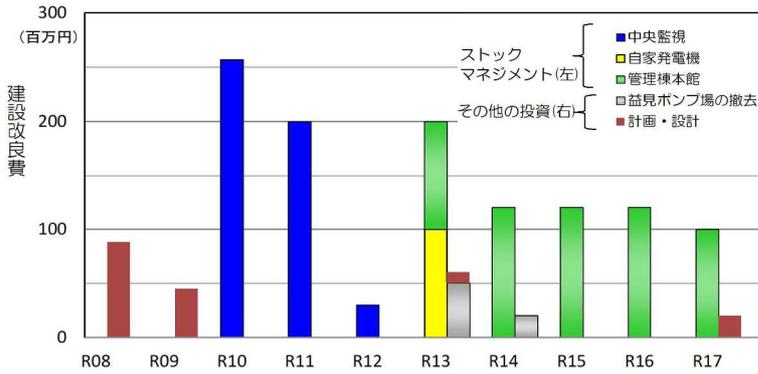
2) 処理場・ポンプ場ストックマネジメント

【処理場・ポンプ場ストックマネジメント】

単位【千円】

項目	R08	R09	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16	R17
計画・設計	88,000	45,000				10,000				20,000
電気設備	中央監視		257,000	200,000	30,000					
	自家発電機					100,000				
管理棟本館						100,000	120,000	120,000	120,000	100,000
益見ポンプ場の撤去						50,000	20,000			
合計	88,000	45,000	257,000	200,000	30,000	260,000	140,000	120,000	120,000	120,000

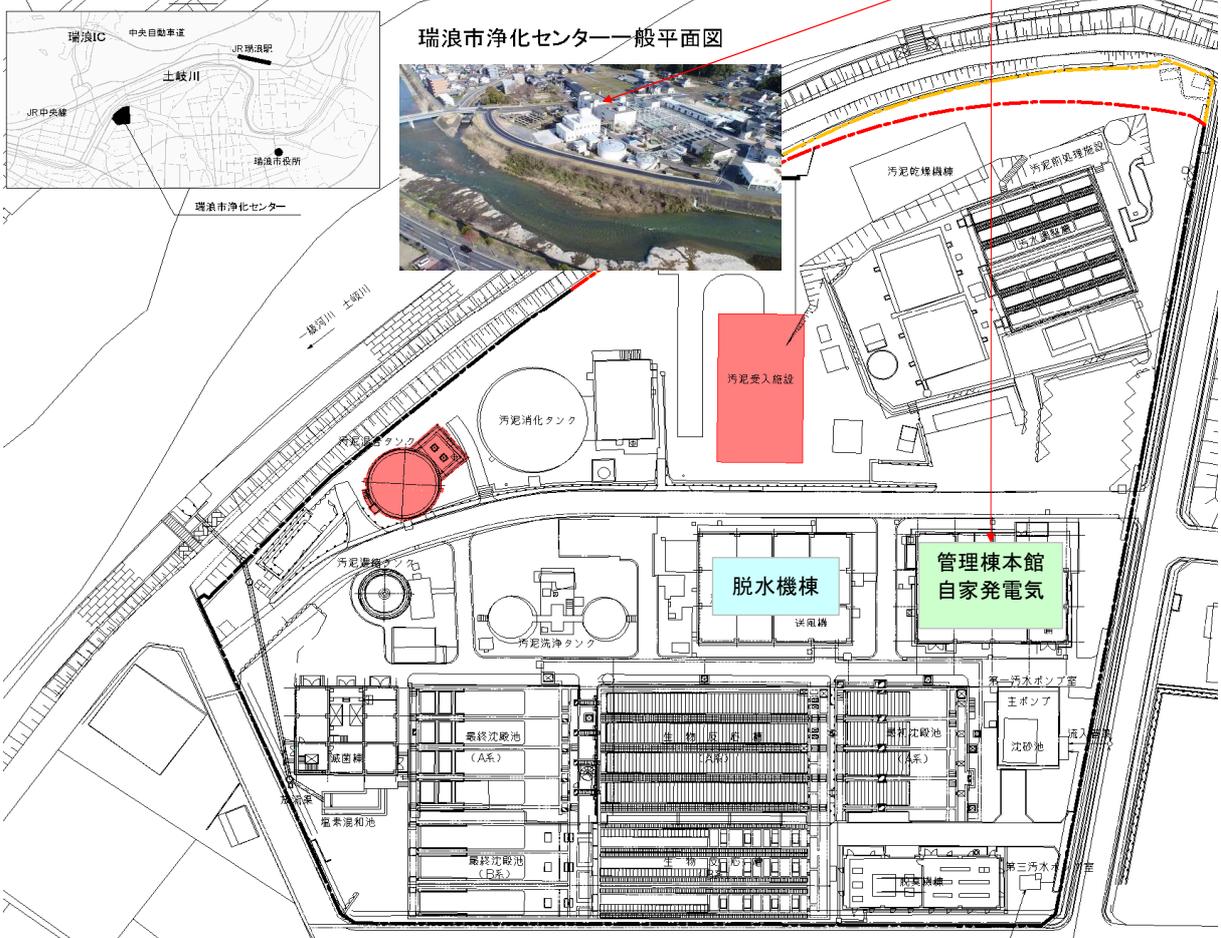
■建設投資の計画値(R08～17)



老朽化した管理棟本館



瑞浪市浄化センター一般平面図



② 収支計画のうち財源についての説明

目 標	1)経費回収率100% 2)国庫補助金の活用 3)内部留保資金の確保
-----	------------------------------------------

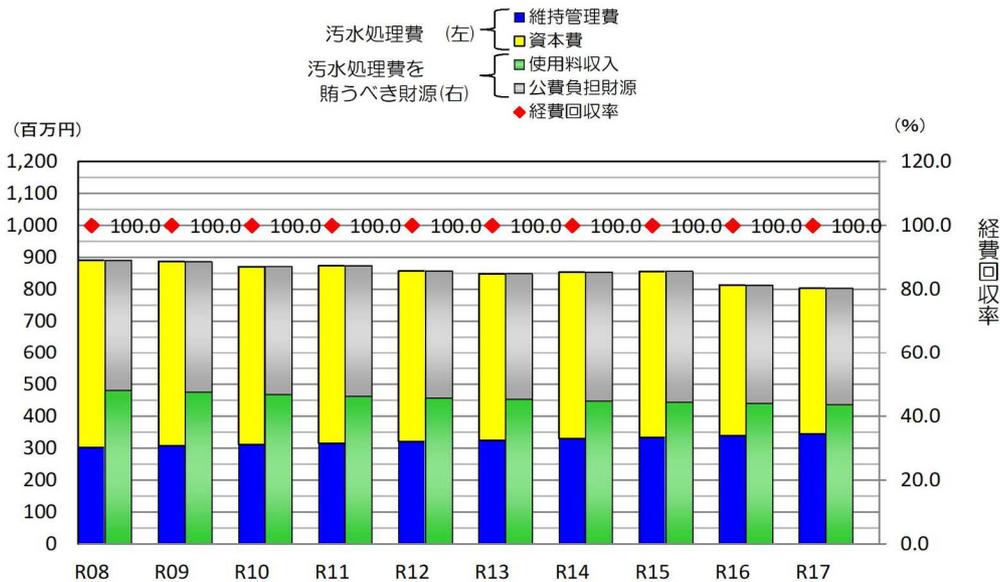
1) 経費回収率100%

計画期間中、経費回収率は100%となるよう令和13～17年度の投資上限額を試算しています。

【経費回収率】

単位【千円】

項 目	R08	R09	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16	R17		
汚水 処理費	維持管理費	302,574	306,839	311,179	315,595	320,091	324,669	329,328	334,070	338,895	343,807	(千円)
	資本費	588,002	580,266	560,184	558,760	537,447	524,013	523,983	522,490	473,962	459,391	(千円)
	計	890,576	887,105	871,363	874,355	857,538	848,682	853,311	856,560	812,857	803,198	(千円)
財源	使用料収入	480,403	474,419	468,248	462,264	456,093	451,979	447,865	443,751	439,637	435,523	(千円)
	公費負担分	410,173	412,686	403,115	412,091	401,445	396,703	405,446	412,809	373,220	367,675	(千円)
	計	890,576	887,105	871,363	874,355	857,538	848,682	853,311	856,560	812,857	803,198	(千円)
経費回収率	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	(%)	



2) 国庫補助金の活用

【ストックマネジメント計画の建設改良費と国庫補助金】

単位【千円】

項 目	R08	R09	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16	R17
建設改良費	136,000	93,000	305,000	248,000	78,000	308,000	188,000	168,000	168,000	168,000
国庫補助金	85,000	44,000	150,000	121,500	36,500	151,500	91,500	81,500	81,500	81,500

収支構造の更なる適正化に向けて、少なくとも5年に1度の頻度で、経営戦略を見直していきます。

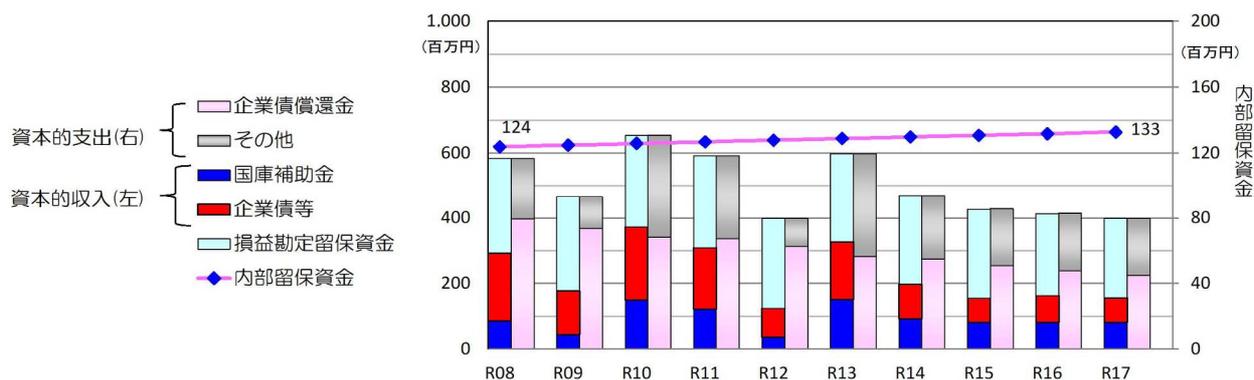
経営戦略計画期間											
現 経営戦略計画期間(H28～R7)						今回 経営戦略計画期間(R8～17)					
H28	～	R2	R3	～	R7	R8	～	R12	R13	～	R17
策定		フォローアップ、見直し			見直し			フォローアップ、見直し			見直し

3) 内部留保資金の確保

【収益収支】

単位【千円】

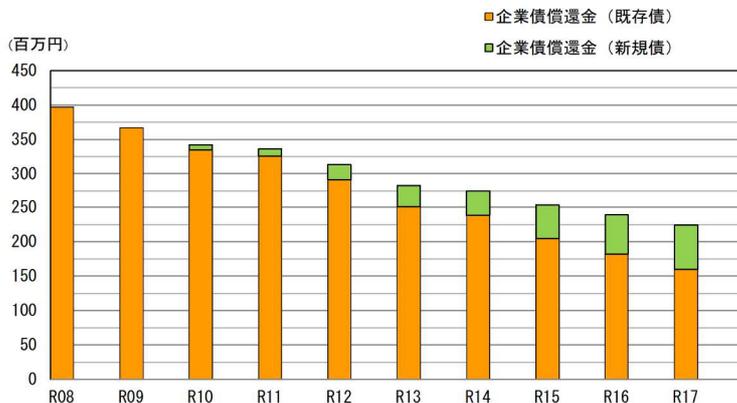
項目	R08	R09	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16	R17	
収入	国庫補助金	85,000	44,000	150,000	121,500	36,500	151,500	91,500	81,500	81,500	81,500
	企業債	93,000	47,000	153,000	124,500	39,500	154,500	94,500	75,500	83,500	74,500
	その他	115,727	87,502	70,358	64,305	49,438	21,928	13,072	1,000	1,000	1,000
	計	293,727	178,502	373,358	310,305	125,438	327,928	199,072	158,000	166,000	157,000
支出	建設改良費	186,660	99,726	311,793	254,860	84,928	314,997	195,066	175,136	175,207	175,279
	企業債償還金	396,636	366,855	341,670	336,187	313,319	282,940	274,524	253,526	239,046	223,984
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	計	583,296	466,581	653,463	591,047	398,247	597,937	469,590	428,662	414,253	399,263
資本収支不足額	-289,569	-288,079	-280,105	-280,742	-272,809	-270,009	-270,518	-270,662	-248,253	-242,263	
損益勘定	減価償却費	534,833	530,991	515,006	515,174	495,834	485,785	486,601	486,994	440,442	428,011
留保資金	資産減耗費	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000
	長期前受金	-254,264	-251,912	-243,901	-243,432	-232,025	-224,776	-225,083	-225,097	-200,759	-194,988
当年度上限値	290,569	289,079	281,105	281,742	273,809	271,009	271,518	271,897	249,683	243,023	
損益勘定留保資金採用値	281,024	283,715	266,105	269,333	269,128	255,872	261,837	262,890	240,481	234,491	



【企業債償還金】

単位【千円】

項目	R08	R09	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16	R17	
企業債償還金	既往企業債	396,636	366,855	334,940	325,611	290,917	250,601	238,387	204,936	182,232	159,528
	新規企業債	-	-	6,730	10,576	22,402	32,339	36,137	48,590	56,814	64,456
計	396,636	366,855	341,670	336,187	313,319	282,940	274,524	253,526	239,046	223,984	



③ 収支計画のうち投資以外の経費についての説明

経費については物価上昇を考慮して設定しています。

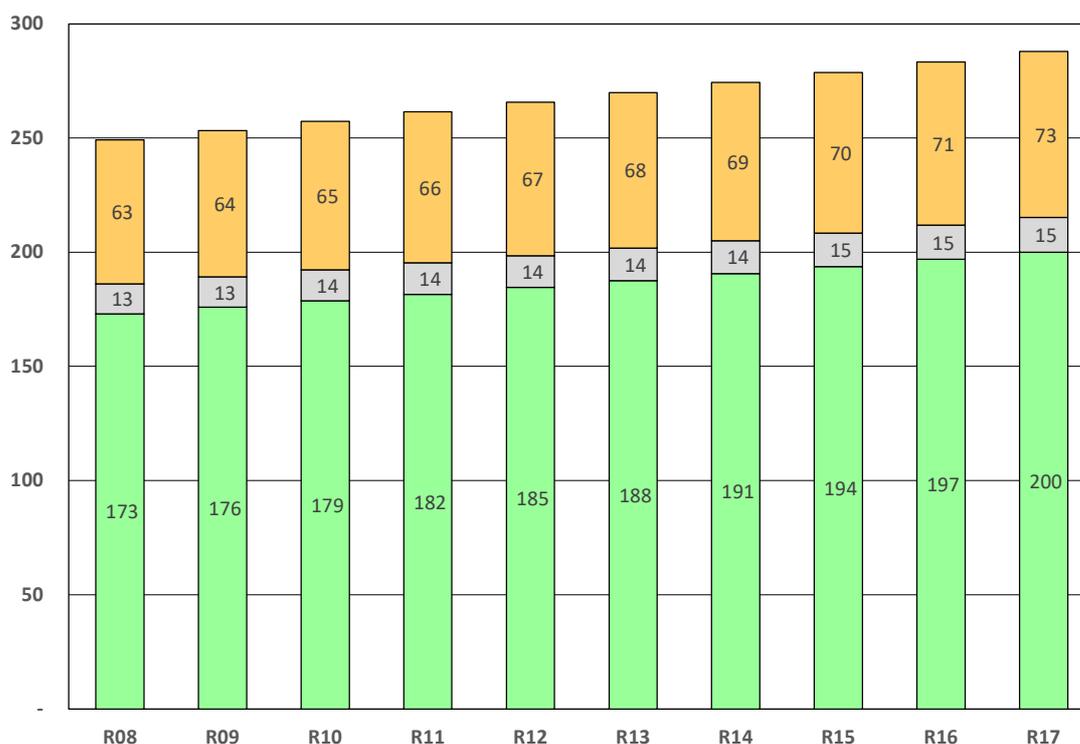
【投資以外の経費】

単位【千円】

項目	R08	R09	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16	R17	上昇率	
管渠費	職員給与費	8,477	8,562	8,648	8,734	8,821	8,909	8,998	9,088	9,179	9,271	1%
	修繕費	1,882	1,920	1,958	1,997	2,037	2,078	2,120	2,162	2,205	2,249	2%
	委託料	42,990	43,850	44,727	45,622	46,534	47,465	48,414	49,382	50,370	51,377	2%
	その他	9,695	9,695	9,695	9,695	9,695	9,695	9,695	9,695	9,695	9,695	
	小計	63,044	64,027	65,028	66,048	67,087	68,147	69,227	70,327	71,449	72,592	
ポンプ場費	職員給与費	3,919	3,958	3,998	4,038	4,078	4,119	4,160	4,202	4,244	4,286	1%
	動力費	3,109	3,171	3,234	3,299	3,365	3,432	3,501	3,571	3,642	3,715	2%
	修繕費	3,913	3,991	4,071	4,152	4,235	4,320	4,406	4,494	4,584	4,676	2%
	委託料	1,875	1,913	1,951	1,990	2,030	2,071	2,112	2,154	2,197	2,241	2%
	その他	278	278	278	278	278	278	278	278	278	278	
小計	13,094	13,311	13,532	13,757	13,986	14,220	14,457	14,699	14,945	15,196		
処理場費	職員給与費	55,630	56,186	56,748	57,315	57,888	58,467	59,052	59,643	60,239	60,841	1%
	動力費	34,277	34,963	35,662	36,375	37,103	37,845	38,602	39,374	40,161	40,964	2%
	修繕費	20,010	20,410	20,818	21,234	21,659	22,092	22,534	22,985	23,445	23,914	2%
	材料費	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	2%
	薬品費	6,912	7,050	7,191	7,335	7,482	7,632	7,785	7,941	8,100	8,262	2%
	委託料	50,505	51,515	52,545	53,596	54,668	55,761	56,876	58,014	59,174	60,357	2%
	その他	5,738	5,738	5,738	5,738	5,738	5,738	5,738	5,738	5,738	5,738	
小計	173,083	175,873	178,713	181,604	184,549	187,546	190,598	193,706	196,868	200,087		
合計	249,221	253,211	257,273	261,409	265,622	269,913	274,282	278,732	283,262	287,875		

(百万円)

■ 処理場費 □ ポンプ場費 ■ 管渠費



4.2 農業集落排水施設の投資・財政計画(収支計画)

(1) 投資・財政計画(収支計画)：別紙のとおり

(2) 投資・財政計画(収支計画)の策定に当たっての説明

① 収支計画のうち投資についての説明

目 標	・ダウンサイジング、処理方式の見直しの検討
-----	-----------------------

建設改良費による投資は計画せず、次に示すダウサイジング、処理方式の見直しの検討を実施します。

- ・計画人口300人に対し、水洗化人口は約100人と低く、類似団体の事例に関する情報収集・検討を実施します。
- ・令和4年度に策定された岐阜県広域化・共同化計画に基づき、岐阜県下での個別浄化槽への転換を検討している自治体との情報交換を行います。

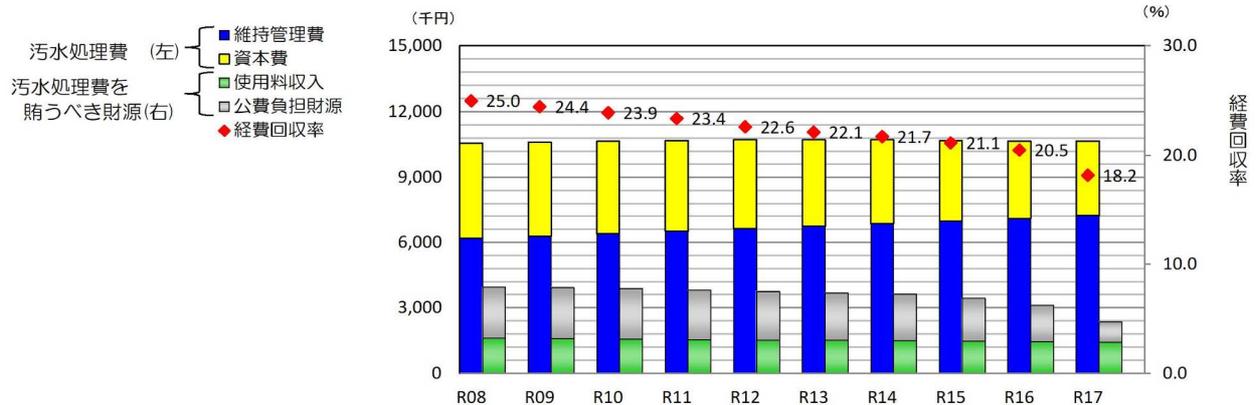
② 収支計画のうち財源についての説明

目 標	建設改良費による投資は計画しておらず、財源に関する目標は無し。
-----	---------------------------------

経費回収率

- ・総務省が全国の類似団体ごとの平均値を取りまとめており、直近5カ年は以下の通り推移しています。
- ・農業集落排水施設は概ね20戸以上1000人以下の集合処理で採択されており、全国平均の経費回収率は50%以上となっています。

項 目	R01	R02	R03	R04	R05
全国平均経費回収率	57.31%	57.08%	56.26%	52.94%	52.05%



③ 収支計画のうち投資以外の経費についての説明

経費については物価上昇を考慮して設定しました。

【投資以外の経費】

単位【千円】

項 目	R08	R09	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16	R17	上昇率	
管渠費	50	50	50	50	50	50	50	50	50	50		
処理場費	動力費	956	975	995	1,015	1,035	1,056	1,077	1,099	1,121	1,143	2%
	委託料	4,381	4,469	4,558	4,649	4,742	4,837	4,934	5,033	5,134	5,237	2%
	その他	70	70	70	70	70	70	70	70	70	70	
	小計	5,407	5,514	5,623	5,734	5,847	5,963	6,081	6,202	6,325	6,450	
合計	5,457	5,564	5,673	5,784	5,897	6,013	6,131	6,252	6,375	6,500		

(3)投資・財政計画(収支計画)に未反映の取組や今後検討予定の取組の概要

① 今後の投資についての考え方・検討状況

* 処理区ごとに考え方が異なる場合は、処理区ごとに記載すること

広域化・共同化・最適化に関する事項	特に取組事項なし。
投資の平準化に関する事項	令和8年度に浄化センターストックマネジメント計画を策定、投資と資産取得の平準化を図る。
民間活力の活用に関する事項 (PPP/PFIなど)	ウォーターPPPの導入について検討する。
その他の取組	特に取組事項なし。

② 今後の財源についての考え方・検討状況

使用料の見直しに関する事項	今回、経費回収率100%以上から使用料改定は不要と判定。次回の令和12年度見直しで再度検証する。
資産活用による収入増加の取組について	特に取組事項なし。
その他の取組	特に取組事項なし。

③ 投資以外の経費についての考え方・検討状況

民間活力の活用に関する事項 (包括的民間委託等の民間委託、指定管理者制度、PPP/PFIなど)	ウォーターPPPの導入について検討する。
職員給与費に関する事項	ウォーターPPPの導入について検討する。
動力費に関する事項	物価上昇を考慮する。
薬品費に関する事項	物価上昇を考慮する。
修繕費に関する事項	物価上昇を考慮する。
委託費に関する事項	物価上昇を考慮する。
その他の取組	特に取組事項なし。

5. 経営戦略の事後検証、改定等に関する事項

経営戦略の事後検証、改定等に関する事項	<p>・国庫補助金交付要件に対応した経営戦略の見直しを実施していく</p> <p>① 5年に一度、下水道使用料の改定の必要性に関する検証を実施</p> <p>② 経営健全化に関する定量的な業績指標及び目標年限が記載</p> <p>③ 経費回収率向上に向け、収入増加または支出削減のための具体的取組及び実施時期を記載</p> <p>④ 収支構造の更なる適正化に向けて、少なくとも5年に1度の頻度で、定期的に検証見直しを行う旨を記載</p> <p>・次回の令和12年度に見直しを予定する。また、毎年の決算統計で事後検証を実施していく。</p>																		
	<table border="1"> <tr> <th colspan="6">今回 経営戦略計画期間(R8~17)</th> </tr> <tr> <th>R8</th> <th>~</th> <th>R12</th> <th>R13</th> <th>~</th> <th>R17</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>フォローアップ、見直し</td> <td></td> <td></td> <td>見直し</td> </tr> </table>	今回 経営戦略計画期間(R8~17)						R8	~	R12	R13	~	R17			フォローアップ、見直し			見直し
	今回 経営戦略計画期間(R8~17)																		
R8	~	R12	R13	~	R17														
		フォローアップ、見直し			見直し														

投資・財政計画
(収支計画)

公共下水道

区分	年度	前々年度 (決算)		前年度 (決算)	年度											
		令和8年度	令和9年度		令和10年度	令和11年度	令和12年度	令和13年度	令和14年度	令和15年度	令和16年度	令和17年度				
収益	1. 営業収益	483,114	477,058	470,793	464,674	458,451	454,312	450,173	446,033	441,804	437,521					
	(1) 料収	480,403	474,419	468,248	462,264	456,093	451,979	447,865	443,751	439,637	435,523					
収益	(2) 受託工事収益															
	(3) その他	2,711	2,639	2,545	2,410	2,358	2,333	2,308	2,282	2,167	1,998					
収益	2. 営業外収益	422,265	424,970	415,636	424,931	414,439	409,297	418,141	425,607	386,300	380,645					
	(1) 補助金	163,396	168,453	167,130	176,894	177,809	179,916	188,453	195,905	180,936	181,052					
収益	他会計補助金	160,896	165,953	164,630	174,394	175,309	177,916	186,453	193,905	178,936	179,552					
	その他補助金	3,000	2,500	2,500	2,500	2,500	2,000	2,000	2,000	2,000	1,500					
収益	(2) 長期前受金戻入	258,764	256,412	248,401	247,932	236,525	229,276	229,583	229,597	205,259	199,488					
	(3) その他	105	105	105	105	105	105	105	105	105	105					
収益	1. 営業費用	905,379	902,028	886,429	889,605	872,890	863,609	868,314	871,640	828,104	818,166					
	(1) 職員給与	847,407	847,830	836,185	840,769	825,925	820,454	825,929	831,064	789,337	781,818					
収益	基本給	88,521	95,286	96,240	97,201	98,172	99,154	100,146	101,148	102,159	103,180					
	退職給付	59,845	64,417	65,061	65,710	66,366	67,029	67,699	68,376	69,059	69,749					
収益	その他	23,858	24,097	26,461	26,726	26,993	27,264	27,537	27,813	28,091	28,372					
	(2) 経費	218,231	221,553	224,939	228,394	231,919	235,515	239,182	242,922	246,736	250,627					
収益	動力費	37,386	38,134	38,896	39,674	40,468	41,277	42,103	42,945	43,803	44,679					
	修繕費	25,299	26,243	26,767	27,302	27,848	28,405	28,974	29,553	30,144	30,747					
収益	材料費	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11					
	その他	153,012	157,165	159,265	161,407	163,592	165,822	168,094	170,413	172,778	175,190					
収益	(3) 減価償却費	534,833	530,991	515,006	515,174	495,834	485,785	486,601	486,994	440,442	428,011					
	外費	63,593	53,196	49,099	47,507	45,534	42,149	41,303	39,417	37,441	35,301					
支出	1. 営業外利息	53,169	49,275	45,178	43,586	41,613	38,228	37,382	35,496	33,520	31,380					
	(2) その他	3,921	3,921	3,921	3,921	3,921	3,921	3,921	3,921	3,921	3,921					
支出	支出計	904,497	901,026	885,284	888,276	871,459	862,603	867,232	870,481	826,778	817,119					
	常損	882	1,002	1,145	1,329	1,431	1,006	1,082	1,159	1,326	1,047					
特別	特別利益	1,747														
	(G)	1,421	154	154	154	154	154	154	154	154	154					
特別	特別損失	326	△154	△154	△154	△154	△154	△154	△154	△154	△154					
	(F)-(G)	655	848	991	1,175	1,277	852	928	1,005	1,172	893					
当年度	純利益(又は純損失)	728	848	991	1,175	1,277	852	928	1,005	1,172	893					
	(E)+(H)	1,055														

(単位:千円, %)

投資・財政計画
(収支計画)

公共下水道

(単位:千円)

区分	年度	前々年度 (決算)	前年度 (決算)	前年度 (見込)	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	令和13年度	令和14年度	令和15年度	令和16年度	令和17年度
資本的収入	1. 企業費平準化償還金	114,500	64,800	93,000	47,000	153,000	124,500	39,500	154,500	94,500	75,500	83,500	74,500	
	うち資本費平準化償還金													
	2. 他会計出資金	159,825	156,000	114,727	86,502	69,358	63,305	48,438	20,928					
	3. 他会計補助金													
	4. 他会計負担金													
資本的支出	5. 他会計借入金													
	6. 国(都道府県)補助金	70,824	25,000	85,000	44,000	150,000	121,500	36,500	151,500	91,500	81,500	81,500	81,500	
	7. 固定資産売却代金													
	8. 工事負担金	2,076	13,700	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	
	9. その他													
資本的収入	計 (A)	347,225	259,500	293,727	178,502	373,358	310,305	125,438	327,928	199,072	158,000	166,000	157,000	
	(A)のうち翌年度へ繰り越される支出の財源充当額 (B)													
	計 (C)	347,225	259,500	293,727	178,502	373,358	310,305	125,438	327,928	199,072	158,000	166,000	157,000	
	1. 建設改良費	202,788	121,007	186,660	99,726	311,793	254,860	84,928	314,997	195,066	175,136	175,207	175,279	
	うち職員給与	6,530	6,595	6,660	6,726	6,793	6,860	6,928	6,997	7,066	7,136	7,207	7,279	
資本的支出	2. 企業償還金	460,708	427,371	396,636	366,855	341,670	336,187	313,319	282,940	274,524	253,526	239,046	223,984	
	3. 他会計長期借入返還金													
	4. 他会計への支出金													
	5. その他													
	計 (D)	663,496	548,378	583,296	466,581	653,463	591,047	398,247	597,937	469,590	428,662	414,253	399,263	
資本的収入不足額	計 (E)	316,271	288,878	289,569	288,079	280,105	280,742	272,809	270,009	270,009	270,662	248,253	242,263	
	(D)-(C)													
	1. 損益勘定留保資金	301,803	281,651	281,024	283,715	266,105	269,333	269,128	265,872	261,837	262,890	240,481	234,491	
	2. 利益剰余処分額													
	3. 繰越工事資金	3,256	7,227	8,545	4,364	14,000	11,409	3,681	14,137	8,681	7,772	7,772	7,772	
補填財源	4. その他	11,212	288,878	289,569	288,079	280,105	280,742	272,809	270,009	270,518	270,662	248,253	242,263	
	計 (F)	316,271	288,878	289,569	288,079	280,105	280,742	272,809	270,009	270,518	270,662	248,253	242,263	
	(E)-(F)													
	補填財源不足額													
	計 (G)													

(単位:千円)

区分	年度	前々年度 (決算)	前年度 (決算)	前年度 (見込)	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	令和13年度	令和14年度	令和15年度	令和16年度	令和17年度
収益的収支分	うち基準内繰入金	151,836	152,068	160,896	165,953	164,630	174,394	175,309	177,916	186,453	193,905	178,936	179,552	
	うち基準外繰入金	147,302	147,489	156,271	161,282	159,912	169,629	170,496	173,055	181,543	188,946	173,927	174,493	
	うち繰越繰入金	4,534	4,579	4,625	4,671	4,718	4,765	4,813	4,861	4,910	4,959	5,009	5,059	
資本的収支分	うち基準内繰入金	159,825	156,000	114,727	86,502	69,358	63,305	48,438	20,928					
	うち基準外繰入金	159,825	156,000	114,727	86,502	69,358	63,305	48,438	20,928					
	計	311,661	308,068	275,623	252,455	233,988	237,699	223,747	198,844	198,525	193,905	178,936	179,552	

注) 表中の基準外繰入金は総務省主管の決算統計に合わせているため、市の決算にある繰入金は含まれません。

投資・財政計画
(収支計画)

農業集落排水施設

区分	年度	(単位:千円, %)									
		前々年度 (決算)	前年度 (決算)	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	令和13年度	令和14年度	令和15年度
収益的	1. 営業収益	1,764	1,627	1,611	1,596	1,549	1,534	1,518	1,503	1,487	1,456
	(1) 料収	1,764	1,597	1,581	1,566	1,519	1,504	1,488	1,473	1,457	1,426
	(2) 受託工事収益										
収益的	2. 営業外収益	26,468	10,556	10,601	10,662	10,787	10,794	10,815	10,796	10,776	10,812
	(1) 補助金	23,171	8,671	8,716	8,777	8,903	8,910	8,931	8,912	8,893	8,929
	(2) 他会計補助金	23,171	8,671	8,716	8,777	8,903	8,910	8,931	8,912	8,893	8,929
収益的	(3) その他補助金										
	(2) 長期前受金戻入	3,296	1,884	1,884	1,884	1,883	1,883	1,883	1,883	1,882	1,882
	(3) その他	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
収益的	1. 営業収入	28,232	12,183	12,212	12,258	12,289	12,328	12,333	12,299	12,263	12,268
	(1) 職員給与	26,214	10,021	10,128	10,236	10,347	10,524	10,602	10,631	10,632	10,654
	(2) 経費	17,721	6,173	6,280	6,389	6,500	6,613	6,847	6,968	7,091	7,216
収益的	(3) 減価償却費	8,493	3,848	3,848	3,847	3,847	3,795	3,755	3,663	3,541	3,438
	(1) 修繕費	1,512	1,661	1,583	1,521	1,441	1,376	1,230	1,167	1,130	1,113
	(2) 材料費	399	548	470	408	328	263	117	54	17	
支出	(3) その他	1,113	1,113	1,113	1,113	1,113	1,113	1,113	1,113	1,113	1,113
	(1) 支払利息	27,726	11,682	11,711	11,757	11,788	11,827	11,832	11,798	11,762	11,767
	(2) その他	506	501	501	501	501	501	501	501	501	501
特別	営業外収益										
	(1) 特別利益										
	(2) 特別損失										
特別	営業外損失										
	(1) 特別利益										
	(2) 特別損失										
当年度	純利益(又は純損失)	506	490	490	490	490	490	490	490	490	490
	(E)+(H)										
	(F)-(G)										

投資・財政計画
(収支計画)

(単位:千円)

区分	年度	前々年度 (決算)	前年度 (決算)	前年度 (決算) (見込)	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	令和13年度	令和14年度	令和15年度	令和16年度	令和17年度
1. 企業	うち資本費平準化債													
2. 他会計	出資金	6,567		8,207	4,598	4,668	4,739	4,810	4,884	4,556	3,666	1,049	191	
3. 他会計	補助金													
4. 他会計	負担金													
5. 他会計	借入金													
6. 国(都道府県)	補助金													
7. 固定資産	売却代金													
8. 工事	負担金													
9. その他														
	計 (A)	6,567		8,207	4,598	4,668	4,739	4,810	4,884	4,556	3,666	1,049	191	
(A)のうち翌年度へ繰り越される支出の財源充当額	(B)													
総計 (A)-(B)	(C)	6,567		8,207	4,598	4,668	4,739	4,810	4,884	4,556	3,666	1,049	191	
1. 建設改良費		5,257		5,114										
うち職員給与														
2. 企業償還金		6,568		6,492	6,562	6,632	6,702	6,774	6,847	6,468	5,538	2,829	1,850	871
3. 他会計長期借入返還金														
4. 他会計への支出金														
5. その他														
計 (D)		11,825		11,606	6,562	6,632	6,702	6,774	6,847	6,468	5,538	2,829	1,850	871
資本的収入額が資本的支出額に不足する額 (D)-(C)	(E)	5,258		3,399	1,964	1,964	1,963	1,964	1,963	1,912	1,872	1,780	1,659	871
1. 損益勘定留保資金		4,780		2,935	1,964	1,964	1,963	1,964	1,963	1,912	1,872	1,780	1,659	871
2. 利益剰余金処分額														
3. 繰越工事資金														
4. その他		478		464										
計 (F)		5,258		3,399	1,964	1,964	1,963	1,964	1,963	1,912	1,872	1,780	1,659	871
補填財源不足額 (E)-(F)														

(単位:千円)

区分	年度	前々年度 (決算)	前年度 (決算)	前年度 (決算) (見込)	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	令和13年度	令和14年度	令和15年度	令和16年度	令和17年度
収益的収支分		23,171	9,505	8,777	8,825	8,910	8,903	8,910	8,910	8,931	8,912	8,893	8,929	
うち基準内繰入金		3,357	2,022	2,062	2,059	2,062	2,062	2,059	2,062	2,062	1,931	1,640	934	
うち基準外繰入金		19,814	7,483	6,715	6,766	6,841	6,841	6,851	6,841	6,869	6,981	7,253	7,995	
資本的収支分		6,567	3,628	4,739	4,810	4,884	4,884	4,810	4,884	4,556	3,666	1,049	191	
うち基準内繰入金														
うち基準外繰入金		6,567	3,628	4,739	4,810	4,884	4,884	4,810	4,884	4,556	3,666	1,049	191	
合計		29,738	13,133	13,516	13,635	13,787	13,787	13,787	13,787	13,466	12,597	9,961	9,084	8,929

○他会計繰入金